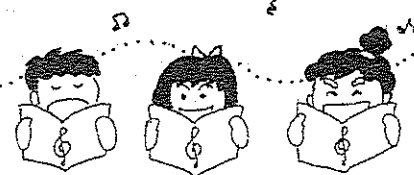


ほけんしつだより



大阪府立大手前高校
No. 3
2014.5.13

今週はいよいよコーラス大会



今年はインフルエンザB型がしつこく流行っていて、本校でも4月から5月にかけて毎週1~2人が発症していました。昼間は暑くても夜は冷え込むこともあり、健康管理が難しい気候だったと思います。皆さん体調は万全ですか？

いよいよ今週末、大手前高校の一大イベントであるコーラス大会が行われます。順調に仕上がっているクラスも、そうでないクラスも、残された時間は同じ。当日どんなハーモニーが奏でられるかとても楽しみです。

5月7日から教育実習が始まりましたが、実習生の皆さんにとっても、コーラス大会には特別な思い出があるようです。本番を控えた皆さんへメッセージを書いていただいたので参考にしてください。話を直接聞いてみると、色々語ってくれると思いますよ。

教育実習生 武智 大志 教科: 数学 2-5 HR担当
きれいなハーモニーを作り出すには、(技術も大事ですが)「一体感」が重要です!
「まわりに合わせること」と「まわりに合わせてもらうこと」を全員が意識するだけで、大きく伸びると思います。がんばってください!応援しています!

教育実習生 原田 綾奈 教科: 国語 2-6 HR担当
コーラス大会 = 今しかできないこと
これはまじとコーラス大会に限らないことではうが、大人数のクラスメイトと一緒に一つのことに取り組む機会は大学生や社会人になるとほとんどなくなってしまう。
今しかできないコーラス、今しか味わえないハーモニー、今しか感じることのできない一体感、みんなで歌うことを純粋に楽しんで下さい!

教育実習生 内村 未穂子 教科: 理科(生物) 1-3 HR担当
コーラス大会のときの思い出は今でも鮮明に覚えています。当時はコーラス大会が近づくにつれて勉強との両立が大変になり、とてもしんどかった気がします。それでも今振り返ると、大学では全員がそろって何かをするといった機会がない分、貴重な体験として記憶に残っています。いろいろとつらかったり、しんどかったりすることもありますが、あともう少し頑張っておさめたい思い出になると思います。

教育実習生 長坂 寛子 教科: 数学 1-9 HR担当
私も大手前生だったので、コーラス大会、体育大会、文化祭、マラソン大会など、数々の行事に参加しましたが、どの学年を思い出しても、真先に思い浮かぶのが、コーラス大会です。クラスの絆を実感しました。クラスのみならず全クラスで何かを取り組むことは、おそらく高校生活が最後です。悔いのないように、全力で楽しんで下さい!! 当日、楽しみにしています!!

教育実習生 北出 菜穂子 教科: 音楽 1-6 HR担当
日々の課題が鬼のように多くて忙しいと思います。私は睡眠第一派というか命なので... 家に帰ったら最短時間でやることやって寝てください!!(笑)

教育実習生 梶原 裕太郎 教科: 化学 1-4 HR担当
コーラス大会に向けて、クラス全員で頑張った思い出は一生のものになるはずです!! 僕も今でも1年~3年で歌った曲を覚えてます!笑
いまいちやる気がでない人も、あと少し本気になって練習に取り組んでみて下さい!! 本番楽しみにしています!!

教育実習生 竹本有紀 教科: 数学 3-6 HR担当

練習の成果を表彰することはもちろん大切ですが、
せいかくのコーラス大会なので楽しく歌いましょう!
みんなで頑張って何かを作り上げて発表できる機会は
あまり多くありません。
クラスみんなの良い思い出にできるように
楽しみましょう。



教育実習生 中山 水晶 教科: 社会(倫理) 3-2 HR担当

私はあまり歌が得意ではなかったので、コーラス大会では
足を引っぱる事がとても多かったです。
けれども、「クラスで団結して行事に取り組む」機会は
高校まででしか味わえません。
クラスがひとつになる、という経験をコーラス大会を
通じて得てください!!

教育実習生 植田莉永子 教科: 物理 2-4 HR担当

私は高校生の頃、はじめやる気がなくて
最後の方はやたらとやる気のあるタイプでした。
練習に参加していると「もっとがんばらない!」と
思ってる気になれます。
あと残りリハの練習を大切に「あきらめず」に
がんばってください。
コーラス大会楽しみにしています。応援しています。

教育実習生 大出 裕太 教科: 英語 1-1 HR担当

悔いの残らないよう、全力でやりましょう!
たとえ賞がとれなくても、クラスが一層
団結できるはず。その団結力には、
賞に代えられない価値があります!

教育実習生 森田 千晶 教科: 英語 1-8 HR担当

コーラス大会は本当に楽しかったです。1年生は
まだ入学したばかりで戸惑いも大きいと思いますが、
当日まで皆と一緒に練習を重ねていくことで
クラスの団結も深まると思います。上級生、特に
3年生の歌はとて上手です。私が3年の時は
入賞を逃して悔しい思いもしましたが、それも含め
コーラス大会は良い思い出です。みんながんばってください。

教育実習生 泰地 真衣 教科: 家庭科 1-2 HR担当

コーラス大会に向けて、日々練習に励んで
いますね(〇)頑張れば、頑
張る程良い思い出になり
ますよ!!! 今しかできない
事を全力で取り組んで
最高の思い出を作ってください!!



教育実習生 ^{ニウマカ} 上坂 和美 教科: 数学 3-1 HR担当

こんにちは! 2年の数学, 3-1 HR担当の上坂です。
高校1年生のみなさんは、初めてで緊張したり、2年生は
少しでも上位を目指していたり、3年生は最後に優勝したい
と思っていたりと、練習を重ねていると思います。
私は文化委員をしていましたが、勉強と練習などの両立が
大変だったのを覚えています。ですが今振り返ると、あの時高校
時代でしかできないことを頑張ったというのが、一番の思い出
です。本番は結果など本当に持たせようかどうかわからないので、
とりあえず楽しんでください! 皆さんの素敵なコーラス、とても楽しみにしています。

この行事の大変さは、歌うということを通して、否応なく自分と向かい合わなければならないことです。しかもかなりハードに。歌うことが苦手な自分、自分の時間が削られるのが苦痛な自分、皆をまとめきれない自分、意見がぶつかったときに感情的になってしまう自分、どれも中途半端で、腹をくくれない自分…。何かに対してイライラしているのは、実は自分の持つ劣等感を刺激されているからかもしれません。

あちこちで頭を打ちながら、それでもなお投げ出さず、舞台の上でみんなと歌いきった時に得られたもの。それはきっと、今後生きていく中で要所要所で思い出されるほど影響力がある、といっても大げさではないと思います。

教育実習生 竹本有紀 教科: 数学 3-6 HR担当

練習の成果を表彰することはもちろん大切ですが、
せっかくのコーラス大会なので楽しく歌いましょう!
みんなが頑張って何かを作り上げて発表する機会は
あまり多くありません。
クラスみんなの良い思い出にできるように
楽しみましょう。



教育実習生 中山 水晶 教科: 社会(倫理) 3-2 HR担当

私はあまり歌が得意ではなかったので、コーラス大会では
足を引くことがとても多かったです。
けれども、"クラスで団結して行事にとくむ"機会は
高校まででしか味わえません。
クラスがひとつになる、という経験をコーラス大会を
通じて得てください!!

教育実習生 植田莉永子 教科: 物理 2-4 HR担当

私は高校生の頃、はじめやる気がなくて
最後の方はやたらとやる気のあるタイプでした。
練習に参加していると「もっとがんばらないと!」と
思ってる気になります。
あと音楽リリシの練習を大切にあげてほしい
コーラス大会楽しみにしています。応援しています。

教育実習生 大出裕太 教科: 英語 1-1 HR担当

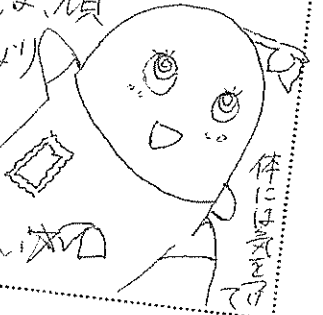
悔いの残らないよう、全力でやりましょう!
たとえ賞がとれなくても、クラスが一層
団結できるはず。その団結力には、
賞に代えられない価値があります!

教育実習生 森田千晶 教科: 英語 1-8 HR担当

コーラス大会は本当に楽しかったです。1年生は
まだ入学したばかりで戸惑いも大きいと思いますが、
当日まで皆と一緒に練習を重ねていくことで
クラスの団結も深まると思います。上級生、特に
3年生の歌はとて上手です。私が3年の時は
入賞を逃して悔い思いました。でも含め
コーラス大会は良い思い出です。みんながんばって下さい。

教育実習生 泰地真衣 教科: 家庭科 1-2 HR担当

コーラス大会に向けて、日々練習に励んで
いますね(〇〇)頑張れば、頑
張る程、良い思い出になり
ますよ!!! 今しかできない
事を、全力で取り組んで
最高の思い出を作ってください!!



教育実習生 ^{コーラスが}上坂和美 教科: 数学 3-1 HR担当

こんにちは! 2年の数学, 3-1 HR担当の上坂です。
高校1年生のみなさんは、初めてで緊張したり、2年生は
少しでも上位を目指していたり、3年生は最後に優勝したい
と思ったりと、練習を重ねていると思います。
私は文化委員をしていましたが、勉強と練習などの両立が
大変だったのを覚えています。ですが今振り返ると、あの時高校
時代でしかできないことを頑張ったというのが一番の思い出
です。本番は結果など本当に持たせようかわからないので、
とりあえず楽しんでください! 皆さんの素敵なコーラス、とても楽しみにしています。

この行事の大変さは、歌うということを通して、否応なく自分と向かい合わなければならないことです。しかもかなりハードに。歌うことが苦手な自分、自分の時間が削られるのが苦痛な自分、皆をまとめきれない自分、意見がぶつかったときに感情的になってしまう自分、どれも中途半端で、腹をくくれない自分... 何かに対してイライラしているのは、実は自分の持つ劣等感を刺激されているからかもしれません。

あちこちで頭を打ちながら、それでもなお投げ出さず、舞台の上でみんなと歌いきった時に得られたもの。それはきっと、今後生きていく中で要所要所で思い出されるほど影響力がある、といっても大げさではないと思います。